

第三一四回俳都松山俳句ポスト

第三一四回開函

「櫟」副主宰 櫟部 天思 選

特選三句

響きあふ父母の柏手緑立つ

福岡県行橋市 高山 桂月

新緑をはみ出すやうにバスの揺れ

愛媛県今治市 馬越 貴英

観音水甘し五月の木漏れ日も

愛媛県松山市 岩瀬 啓子

入選二十句

(市外)

子規堂の小さき書斎や風薫る

三重県志摩市 堀内 和子

和太鼓の高なる響き走り梅雨

兵庫県西宮市 福永 虹子

坊つちやんのからくり時計風光る

長崎県長崎市 西 史紀

うぐひすに囃されてゐるロープウェイ

愛媛県新居浜市 永易 知子

春時雨うぐひす色の老舗菓子

香川県高松市 菅原 道代

山門を出でて遍路と道連れに

香川県観音寺市 白山 えいじ

二人ゆく上人坂や迎へ梅雨

東京都渋谷区 佐藤 志祐

卒業の吾子と一緒に道後の湯

島根県出雲市 川上 由紀子

年寄は善きことを言ふ遍路宿

千葉県南房総市 金光 浩彰

若葉風ほろ苦き漱石珈琲

大阪府大阪市 太田 純子

鉛筆二本俳句ポストに桃の花

東京都中央区 伊藤 豊美

遍路笠傾ぎて記す納札

大阪府堺市 市村 健夫

三津浜の商店街の春祭

大阪府富田林市 石田 幸代

(市内)

切株は樹齡千年春の雨

愛媛県松山市 渡部 秀美

花冷や門重き隠門

愛媛県松山市 渡部 紀子

草萌ゆる四百年の野面積

愛媛県松山市 山下 幸子

節くれの指に新たな遍路杖

愛媛県松山市 辻原 雅子

梵鐘の一打の余韻春の空

愛媛県松山市 門田 智子

(十五歳以下)

青空とぼくのあさがおおなじいろ

愛媛県松山市 和田 夏輝

五月晴れ空いっぱいのお城かな

岡山県岡山市 伏屋 美希

伊予灘ものがたり賞

下灘の夕陽を待ちて菜花揺れ

大阪府堺市 宮地 朝子

投句総数	二、二一五句
市外	一、六八二句
市内	五三三句
投句者総数	一、三三六人
市外	一、〇八〇人
市内	二五六人

開函日

令和六年五月三十一日